

平成25年度 市民満足度調査結果

回答者の8割以上が「住み心地に満足」

牛久市では毎年、「牛久市の行政サービスに対する市民満足度調査」を実施し、現状の市の行政サービスについて市民の皆さんがどう感じているのかをとらえることで、市民ニーズの移り変わりを把握し、今後の行政サービス改善の基礎資料としています。調査にご協力いただいた皆さんに心から御礼申し上げます。

調査の実施概要

【調査期間】

平成26年2月17日～3月20日

【調査対象】

市内に在住で、20歳以上の方から無作為に抽出した3,000人

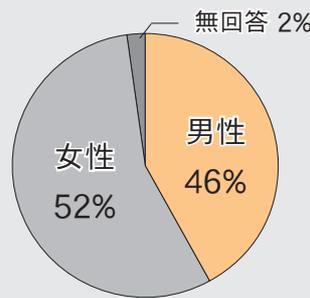
【回答件数】

1,141件(回収率：38.0%)

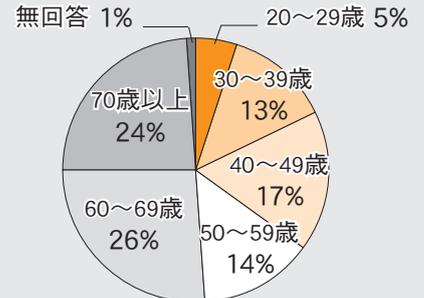
※平成24年度1,244件(回収率41.5%)

①回答者の構成

①性別

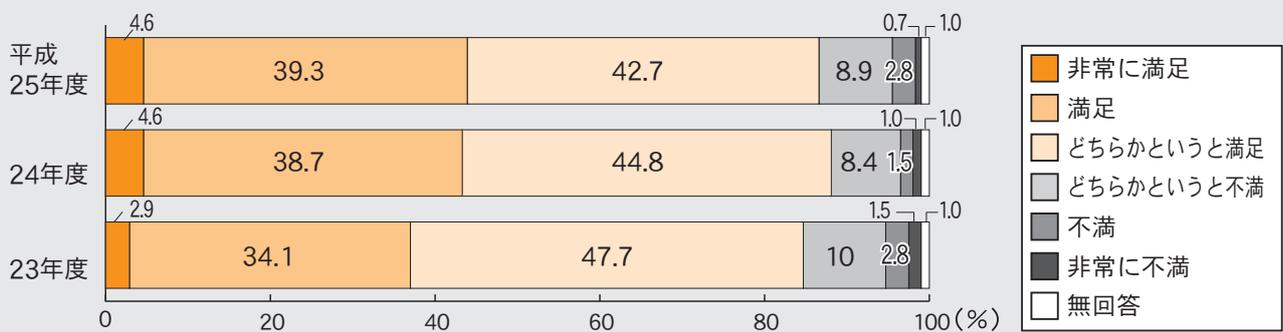


②年齢



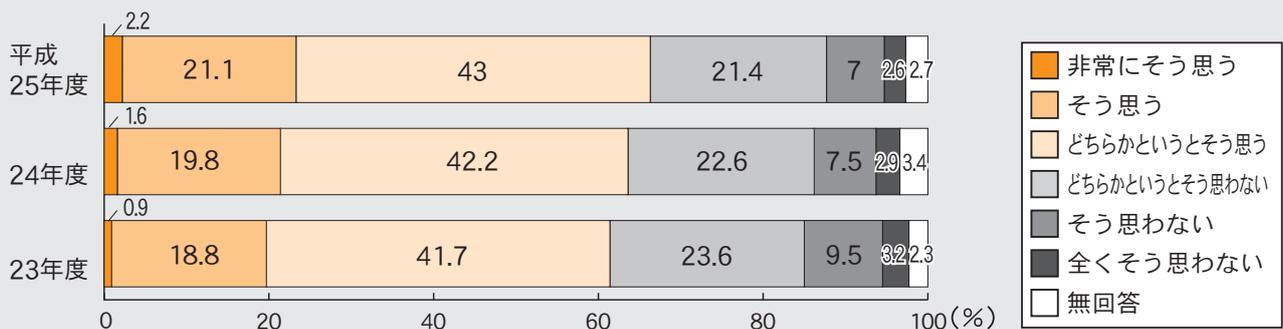
②市政全般における満足度

牛久市の住み心地は？



前年度と比較すると「非常に満足」、「満足」、「どちらかという満足」の合計は1.5ポイント減少しましたが、過去数年8割を超える市民が、牛久市の住み心地に満足していることが分かります。

牛久市の行政サービス水準は、納めた税金に見合っていると思いますか？



前年度と比較してみると、「税金に見合うサービスがされている」と感じている市民は2.7ポイント増加し、過去数年を見ても6割を超えていることが分かります。

③「もっと充実してほしい」と感じている施策は？

「もっと充実してほしいと感じている施策」ベスト10 (施策数：170)

順位※	政策名称	施策分野	件数
1 (1)→	健康福祉	夜間の安全性向上(防犯灯の新設・維持管理など)	699
2 (3)→	産 業	牛久駅とひたち野うしく駅周辺を活性化	604
3 (4)→	生活基盤	JR 常磐線の利便性と快適性の向上	595
4 (6)→	生活基盤	災害に備えた施設や設備・備蓄品の整備・管理	592
5 (2)→	健康福祉	犯罪の未然防止(地域安全パトロールなど)	573
6 (7)→	自然環境	生活環境を良好に保つための対策(不法投棄の防止、水辺空間の整備など)	553
7 (5)→	健康福祉	市民だれもが利用できる施設の充実(総合福祉センターの運営など)	549
8 (10)→	産 業	優良企業の誘致	534
9 (11)→	自然環境	市街地の緑化を進める(公園・緑地・街路樹の植栽管理など)	532
10 (9)→	教育文化	市民が手軽にスポーツ活動に参加できる機会を提供	526

※()内は平成24年度の順位。矢印は前年度からの順位の動向。

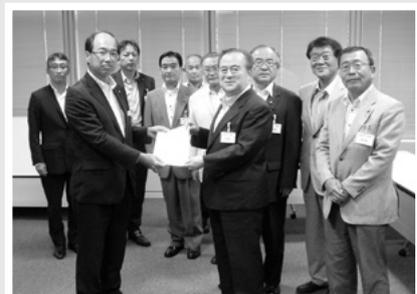
牛久市の動きなど



LED化済みの防犯灯。平成26年度中には全ての防犯灯をLED化。



駅周辺活性化のために平成27年度完成を目指し、現在再整備中の牛久駅東口駅前広場。



1本でも多くの常磐線列車の東京駅乗り入れを要望するために、JR東日本へ要望書を提出。

上位10項目のうち、安全・安心な生活を確保するための施策、駅周辺の活性化やJR常磐線の利便性を求める意見が上位になっています。

※この調査結果は、政策秘書課ホームページおよび情報公開統合窓口で公表予定です。

問 政策秘書課 ☎内線3201